

留学報告書

記入日: 2015年8月18日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学デービス校 現地言語: University of California, Davis
留学期間	2014年9月～2015年7月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2015年7月14日
明治大学卒業予定年	2017年3月



留学先大学について			
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	1 学期:9 月下旬～12 月下旬 2 学期:1 月上旬～3 月下旬 3 学期:4 月上旬～6 月中旬		
学生数	35,415 (参照:Wikipedia)		
創立年	1905 年(参照:Wikipedia)		
留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	\$ 17,995	2,249,375 円	
宿舍費	\$ 8,400	1,000,800 円	
食費	\$ 4,500	450,000 円	
図書費	\$ 1,000	120,000 円	
学用品費	\$ 50	円	
教養娯楽費		円	
被服費	\$ 3,000	円	
医療費	\$ 60	円	
保険費		120,000 円	形態:
渡航旅費		123,740 円	
雑費		円	
合計	\$32,005	4,063,915 円	

渡航関連

渡航経路:インチョン経由サンフランシスコ着ーサンフランシスコ経由インチョン着

渡航費用

チケットの種類 エコノミー

往路 _____

復路 _____

合計 ¥123,740

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JTB

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

アパート

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 _____)

3)住居を探した方法:

オンライン

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

実際に現地に着くまでどのような家で誰と住むのかわからないのですべて運しだいだと思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？ 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した: ちよつと腕を切つて大学の診療所に行きました。

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

自分は特にありませんでしたが、留学プログラムのスタッフは協力的な方々が多いので相談できると思います。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？

情報収集などはしませんでした。盗難については、自転車を盗まれましたがまあよくあることなので新しく中古を買いました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

キャンパスはもちろん町のいたるお店に WiFi があるのに困ることはなかったし、そのため自分は携帯を所持していませんでした。(携帯不所持は割と例外でしたが)

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

自分は Debit Card を使用しており、日本で毎日親が入金してくれていました。またアメリカで銀行口座を開くこともありませんでした。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

とくにありません

進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。

(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

留学に向けた明確な目的、意志を失わない強い気持ちを持ってください。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
32 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付して下さい。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Self and Society	自身と社会
科目設置学部・研究科	社会学
履修期間	秋
単位数	4
本学での単位認定状況	32 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(+ディスカッション)
授業時間数	1週間に 90(+60)分が 2(+1)回
担当教授	J. Hall
授業内容	社会学入門知識と社会学的自身、アイデンティティ、性格、感情、社会交流など
試験・課題など	レポート、筆記試験、読み物、リーディングレスポンス
感想を自由記入	社会学の予知識があると多少楽なのかもしれません。とにかく読みものの量がとても多かったので覚悟が必要かと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to American Studies	アメリカ学入門
科目設置学部・研究科	アメリカ学
履修期間	秋学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(+ディスカッション)
授業時間数	1週間に 90(+50)分が2(+1)回
担当教授	J. Sze
授業内容	アメリカの歴史、文化、社会
試験・課題など	レポート、筆記試験、読み物、ブログ、リーディングレスポンスなど
感想を自由記入	アメリカに興味がある人向けです。ただ聞くだけでなく考えさせられるような非常におもしろい講義でした。しかし最初の学期にしては課題の量が多いかもしれません。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
East Asia Civilization	東アジア文明
科目設置学部・研究科	歴史
履修期間	冬
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(+ディスカッション)
授業時間数	1週間に 90(+60)分が 2(+1)回
担当教授	Prof. Kim
授業内容	主に日本に焦点を当てた歴史の講義。範囲は古代から現在まで
試験・課題など	レポート、筆記試験、読み物
感想を自由記入	歴史の講義はとにかく読み物が多いのでとる前によく検討したほうがいいと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Relations		国際関係論	
科目設置学部・研究科	政治学		
履修期間	冬		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(+ディスカッション)		
授業時間数	1週間に90(+60)分が2(+1)回		
担当教授	Prof. Maoz		
授業内容	国際関係論の入門編で理論など学びます		
試験・課題など	レポート、筆記試験、読み物		
感想を自由記入	この講義は同じ名前の講義でも学期によって大変さが違うみたいなおことでちょっと有名?でした。試験の内容も時事問題などがおおく、レポートもページ数が多くとても大変でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intorduction to Winemaking		ワイン醸造学	
科目設置学部・研究科	ブドウ栽培・エノール製造学		
履修期間	冬		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Douglas O. Adams		
授業内容	ワインの製造過程やブドウの種類など		
試験・課題など	試験		
感想を自由記入	デービス校ならではの講義で面白かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Presentation Skills		プレゼンテーションスキル	
科目設置学部・研究科	ドラマ		
履修期間	春		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	実技		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Lisa		
授業内容	プレゼンテーションスキルを磨く授業です		
試験・課題など	プレゼンテーション		
感想を自由記入	少人数で楽しくやれました		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
General Psychology		心理学入門	
科目設置学部・研究科	心理学		
履修期間	春		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Natalie		
授業内容	心理学入門の講義		
試験・課題など	試験、読み物、リサーチ、研究室		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Social Problem		社会問題	
科目設置学部・研究科	社会学		
履修期間	春		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(+ディスカッション)		
授業時間数	1週間に90(+60)分が2(+1)回		
担当教授	Stephanie Mudge		
授業内容	社会問題を歴史に沿って追って観察し考察する講義		
試験・課題など	レポート、筆記試験、読み物、リーディングレスポンス		
感想を自由記入	アメリカの社会の問題が主ですが、日本にとっても無関係ではなく非常に受けがいのある講義でした。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	大学入学。 留学への思いはすでにあった故、英語の授業は真剣に。
4月～7月	TOEFL のことを視野に入れつつも、まだ受験はしない。 大学の図書室に残ることもしばしば。
8月～9月	夏休みは車の免許の合宿に行っていた。 夏休み明けてから TOEFL を受験。
10月～12月	3 回も受けても納得いく点数をとれないまま、出願へ。
2014年 1月～3月	受け入れられる。
4月～7月	大学前期の授業を真面目に受ける。
8月～9月	準備と出発。
10月～12月	秋学期：なれる努力。講義に追いつくように夜遅くまで起きて勉強。
2015年 1月～3月	冬学期：依然講義に追いつこうと努力。
4月～7月	春学期：余裕ができて友人とも時間を過ごすことも。
8月～9月	帰国
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校生の時からアメリカへの留学にあこがれていました。明確な理由は特になかったのですが、アメリカの音楽などに大きな影響を受けていたことがきっかけでした。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	語彙を増やしたり、社交性を伸ばしておけばよかったと思っています。
この留学先を選んだ理由	正直、アメリカならどこでもいいと思っていました。
大学・学生の雰囲気	小さな町で、大学以外何もないような場所でした。学生だけでなく、町の人々はみんないい人で温かい雰囲気のある町です。
寮の雰囲気	寮は現地の1年生のみ利用可能でした。
交友関係	自分にとっては言語の壁がとても大きく、なかなか友人の輪が広がりませんでした。何かきっかけを自分から作ったり、勇気をもってどこかへ飛び込める能力が必要だと思います。
困ったこと, 大変だったこと	コミュニケーション・言語の壁の克服です。
学習内容・勉強について	講義のスピードについていくのが大変でした。予習の量が多く、寝れない日もありましたが、慣れればペースというものが見つかると思います。現地の学生は真面目に講義に参加し、ディスカッションでも積極的に発言します。助けを求めれば、勉強の手伝いをしてくれる人もいます。
課題・試験について	課題の量は日本の比ではありません。とても忙しく、寝れない日もありました。筆記試験は時間との戦いで苦労しました。
大学外の活動について	校内スポーツ大会でサッカーをしていました。息抜きにもなりとても充実していました。
留学を志す人へ	社交的に、勇気を持って、積極的に行動することが重要です。それと月ごとに目標を持ち、留学生活中はたるまないようにしてください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中							
	講義	講義	講義	講義	講義		自習
午後	自習	自習	講義	自習	自習	自習	自習
	講義	講義	講義	講義	自習	自習	自習
夕刻	自習	自習	自習	サッカー	自習		自習
夜	自習	自習	自習	サッカー	パーティー	パーティー	自習